

令和元年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 健康長寿課
 担当名: 母子保健担当
 内線: 3426

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B31	予期せぬ妊娠救出プロジェクト		一般会計	衛生費	公衆衛生費	母子衛生費	母子保健推進費	
事業期間	平成30年度～	根拠法令	母子保健法			宣言項目	02	健康・医療・介護の安心確保
					分野施策	010101	きめ細かな少子化対策の推進	
1 事業概要			5 事業説明					
予期せぬ妊娠等に悩む母親を妊娠期から子育て期まで継続支援し、予期せぬ妊娠の連鎖を断ち切ることにより、母子保健の推進を図る。 (1) にんしんSOS相談事業 (2) 広報啓発事業 契約差金による減 △1,645千円 (3) 10代の親支援事業 マニュアル改正作成がなかったため減 △611千円			(1) 事業内容 予期せぬ妊娠等に悩む母親を妊娠期から子育て期まで継続支援し、予期せぬ妊娠の連鎖を断ち切る。 ア にんしんSOS相談事業 イ 広報啓発事業 △1,645千円 ウ 10代の親支援事業 △611千円 (2) 事業計画 ア にんしんSOS相談事業 にんしんSOS電話・メール相談・同行支援ができる団体への委託により相談業務を行う。 (ア) 電話・メール相談による相談業務(年中無休、16時～24時) (イ) 10代の親等に対して市町村窓口等への同行支援の実施 (ウ) 専用ホームページの管理運営 イ 広報啓発事業 県内高等学校や市町村を通じて、相談窓口の案内カードの配布等により予期せぬ妊娠対策の広報活動を行う。 主な配布先: 県内高等学校(約180,000名)、市町村等 ウ 10代の親支援事業 10代の親支援を行う体制を整備するため市町村職員及び教員向けの専門家による研修を行う。 (3) 事業効果及び目標 ア にんしんSOS電話・メール相談利用者数1,000人/年度 イ 未受診妊婦人数の減少(参考 平成29年度145人)					
2 事業主体及び負担区分								
(1) (一部国1/2・県1/2) (2) (3) (県10/10)								
3 地方財措置の状況								
(区分) 衛生費 (細目) 母子保健費 (細節) 母子保健費								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
9,500円×1.0人=9,500円								
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	△2,256	国庫支出金					△2,256	15,529
現計額	17,785	4,889					12,896	